

吉備国際大学大学院（通信制）保健科学研究科作業療法学専攻
令和2年度修士学位論文

氏名	論文題目
伊藤 竜司	地域在住高齢者の作業参加と環境要因，抑うつ，健康関連 QOL の相互関係 —軽度認知障害者と健常者間の多母集団同時分析による比較検討—
浦部 智章	認知症をもつクライアントのための意志プロセス評価の作成と妥当性・信頼性の検討
草野 佑介	後天性脳損傷児の発症から学校への適応に至るプロセスに関する保護者の経験の質的解明 —複線経路等至性アプローチを用いて—
渋谷 玲二	ケアプラン原案作成で申し送り書に必要な情報 ～介護支援専門員に対する質的解明～
中野 里佳	作業的公正を目指す当事者運動に参加する過程および作業としての特徴に関する質的研究
平城 修吾	離島・へき地・都市部に勤務する医療従事者の作業機能障害と心理的問題，信念対立の実態調査
廣瀬 卓哉	脳卒中の上肢機能訓練を実践する作業療法士が経験する信念対立の質的解明
宮川 友輔	脳損傷者の実車運転評価に向けた作業療法士から指定教習所指導員への情報提供の現状と展望
村下 佳	社会的行動障害を有する高次脳機能障害者と共に暮らす家族の障害認識の変化